

ポール・ハリス夫妻 一回だけの来日

昭和10年(1935年)2月第5回太平洋地域大会がマニラで開催されその大会に参加する途中、第25代RI会長ロバート・ヒルゴ夫妻と共に来日されました。

2月6日到着が嵐で遅れ9日午前5時横浜に入港、小休憩後日比谷帝国ホテルで記念植樹、芝公園紅葉館で純日本式昼食、夕刻は東京会館で米山梅吉も同席し歓迎晩餐会、その夜遅く横浜から神戸へ(＊注)夜行列車の方が正しい筈翌日京都見物後新大阪ホテルで150人ものロータリアンが集まり歓迎午餐会を開いたがその夜には神戸港から離日。

67歳のポール・ハリスご夫妻のたった2日間の滞在でしたが来日前の著書では日本訪問を楽しみにしているとの記述を見つけ、更に回顧録では東京で別れる際大勢のロータリアンの微笑みと手を振る姿が忘れえぬ思い出である・・・と米山梅吉翁の胸像を前において当時を偲んだそうであります。

＊注 東京RC、ロータリー日本50年史では横浜から船で神戸へと記述されているがジェームス・ウォルシュ「The First Rotarian」では列車で京都へと書いてある